

ProScan enterprise for IBM Z の新バージョンリリースのお知らせ

2024 年 11 月 15 日に ProScan enterprise for IBM Z の新バージョン（6.0.6.0）をリリースしました。

主な変更内容

- ・ ClamAV エンジンのバージョン 1.0.7 の採用

これに伴い、サポートする OS のバージョンが Linux は RHEL8, 9 と SLES15 のみとなります。

- ・ メールスキャナ機能のオプション化（モジュールの提供を行いません）
- ・ AlertWithoutError パラメータのバグを修正するために、新たに RemoveErrorsFromAlerts というオプション追加しました。こちらの設定がされている場合には優先的にこのオプションの設定を使用します。

設定値は[yes]の場合 error を alerts から除き、[no]の場合 error も alerts としてカウントされます。

デフォルトは[yes]です。こちらの設定を行うようお願い致します。

- ・ 一時ファイル用文字列生成の乱数が毎回同じになる問題を修正しました。srand()に PID で種を与え生成するようにしました。
- ・ アラートがあった場合のみメールを送信する機能が搭載されました。
- ・ スキャン結果のメール送付時に送信先を指定する ReportAddress パラメータにメールアドレスを複数設定することが可能となりました。カンマで区切ってアドレスを指定します（コマンドラインオプションの-a/-A も同様です）
- ・ アラートメール出力時にも標準出力へメッセージを出力するようになりました。
- ・ コンフィグファイル読み込み時にエラーとなった箇所を表示するようになりました
- ・ スキャンエンジンの自動起動の可否を指定可能になりました。

[aveserver]セクションの AVEAutoStart パラメータで指定します

[yes]clamd 停止時に自動起動します [no]自動起動しません

proscanfs 自身で起動した場合にはスキャン終了後自動停止します

- ・ 通知メールの送信に SMTP 認証を利用できるようになりました。

送信メールサーバが SMTP 認証を利用できる場合、以下の認証タイプが利用可能です

LOGIN, PLAIN, CRAM-MD5

メールのデフォルト Charaset が UTF-8 になりました。

パッケージダウンロード URL

<https://www.promark-inc.com/dl/ProScan/Enterprise/packages/proscan-ibm-linux-6.0.6.0.s390.tar.gz>
(サイズ : 264,897,187 Byte MD5 値 : 986ba8ee80f178bcb8264e4ccbe43de7)

新規インストール方法

パッケージに含まれる auto_install.sh スクリプトを使用してインストールを実施します。

詳細につきましては、添付のインストールガイドを参照ください。

手動アップグレード方法

新規インストールと同じ `auto_install.sh` を使用しアップグレードを行います。コマンドのオプションで `upgrade` を指定することにより、設定をそのままにアップグレードを実施することが可能となります。

パッケージを展開したディレクトリへ移動し以下コマンドを実行します。

```
./auto_install.sh upgrade
```

“upgrade successful” と表示されればアップグレードは成功です。” upgrade failed” となった場合には、アップグレードに失敗しましたので、弊社までログファイル（同じディレクトリにできる `upgrade.log`）をお送りください。なお、アップグレードに失敗した場合には、元の環境のままとなっております。

自動アップグレード方法

ProScan には自動で `clamd` エンジンならびに ProScan モジュールをアップグレードする仕組みが備わっております。今回のアップグレードでは自動アップグレードの提供を行う予定です。自動アップグレードは来年(2025 年) 初旬を予定しています。自動アップグレードを有効にしている、そこまでアップグレードを実施しなくてもよいお客様はそのままお待ちください。また、手動でのアップグレードを予定のお客様は、自動でアップグレードされないように以下設定を行ってください。

ProScan 設定ファイル (`proscan.conf`) の `[updater.options]` セクションの `ReloadApplication` パラメータを” no” に設定します。

これにより、自動アップグレードは抑止され、古いバージョンのまま運用可能です。

現状お使いのバージョンは 2025 年 9 月 14 日までがサポート期限となりますので、それまでにアップグレードの実施をお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら弊社テクニカルサポート (support@promark-inc.com) までお問合せください。

以上

ProScan バージョン 6.0.6.0 インストールガイド

1. パッケージの展開

ダウンロードしたパッケージを以下の手順で展開します。(/tmp にダウンロードした場合)

```
# cd /tmp
# tar xzf proscan-ibm-linux-6.0.6.0.s390.tar.gz
```

※展開してできるディレクトリはインストール後削除しても構いません。

2. インストール

以下の手順で行います。

```
# cd /tmp/ ProScan_for_IBM_Linux_s390
# ./auto_install.sh none /tmp/PSHB08-0001-123-456-789.key
*** ProScan enterprise for IBM Z 6.0.6 Installer started.
*** Installer version 2.6.0, Copyright (C) Promark Inc. 2004-2024

ClamAV install
ClamAV package install ... done
ClamAV vdf install ... done
Shared library install ... done
New ClamAV install complete
ProScan configuration file setup ... done
auto install complete
```

① ②

- ① インストール時にタイプを指定します。 ファイルスキャナ機能のみをインストールする場合には” none ”を指定します。
- ② 評価利用でなく既に正規ライセンスをお持ちで、そのライセンスでインストールを行う場合には、ライセンスキーファイルを指定するとそのライセンスを自動的にセットします。
- ③ 既に ProScan がインストールされている環境で実行しますと、古いエンジンをアップグレードしてよいか確認されますので、“ y ”とタイプしてインストールを継続してください。ライブラリ関連のエラーとなる場合には一旦アンインストールしてから、再度、インストールを実施してください。アンインストールを行うと設定やログファイルは全て消えますので、必要であればバックアップを取ってから実施してください。

3. 動作確認

インストールが正常行われているか以下コマンドで clamd エンジンを起動してください。clamd が正しく起動したかどうかは ps コマンドで確認して下さい。起動確認後は停止をお願いします。

もし、起動していない場合には、ログを参照してください。(/var/opt/proscan/log/clamd.log)

```
# /opt/proscan/bin/proscan
※起動に時間がかかりますのでお待ちください。
# ps -ef|grep clamd
root    27984    1  0 12:08 ?        00:00:00 /usr/lib/clamav/clamd --config-file=/etc/clamav/clamd.conf
# /opt/proscan/bin/proscan stop
ProScan sending signal clamd(pid=27984) now stopped.
```

もし、常駐させる場合には起動停止スクリプトに組み込んでください。

※コマンドの実行でライブラリ関係のエラーが出る場合には、LD_LIBRARY_PATH=/usr/lib/clamav を付けて
コマンド実行してください。

以上